



## 《アトピー性皮膚炎について》

アトピー性皮膚炎は、皮膚のバリア機能が様々な原因により低下し、体内の水分が放出されることによる皮膚の乾燥と様々な刺激物やアレルゲンの侵入が容易になることによって皮膚炎を起こす疾患です。

**悪化要因** 最大の悪化要因はかきこわしです。  
かきこわしによって皮膚を傷つけることで、さらに皮膚の防御機能は低下し、かゆみが増すという悪循環になります。

小児のアトピー性皮膚炎は、  
成人に比べて食物アレルギーが関与していることが多いようです。



**診断方法** アレルギーの有無は血液検査や皮膚テストで調べることができます。

**治療** 治療としては、外用薬により皮膚の炎症を鎮め、バリア機能を回復させることが目標となります。アレルゲンが特定されている場合は可能な範囲で除去を行います。

## 《対策》

清潔と潤いを保つためのスキンケアをしましょう。  
入浴やシャワーなどで汚れを落とした後は、皮膚の乾燥やバリア機能の低下を防ぐために十分な保湿をしましょう。

汗・ストレス・ハウスダストやダニ・細菌・カビ・食物など  
アトピー性皮膚炎の悪化因子は人によって異なります。  
お子様の悪化因子を探し、除去するために生活習慣を見直し  
改善することも大切です。



長野赤十字病院 病後児保育室ゆりかごでは、  
病気や怪我の回復期にあるお子さんをお預かりしています。

感染症の流行期などに「ゆりかごだより」として情報を発信してまいります。

長野赤十字病院  
病後児保育室 ゆりかご  
TEL 026-226-7753



ご利用についての詳細は長野赤十字病院ホームページをご覧ください。

QRコード または 「長野赤十字病院 ゆりかご」で検索